

中島昌子

なかじま まさこ



●わたしのお約束●

- 1.人とつながり安心して暮らせる松本をめざします。
- 2.長野県議員連盟会長として令和10年の国体までに青木峠新トンネル完成をめざします。
- 3.住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができる社会の実現をめざします。
- 4.常に弱者の視点に立ち市民の皆様の声を行政に届け、市の政策に反映させます。

今後の目標

- 令和10年の国体開催に向けた施設整備と交通の利便性向上
- 環境・景観に配慮した森林整備と再生可能エネルギーとのバランスのとれた施策の推進
- 経済的格差に関係なく、いつでもどこでも学び直しのできる教育環境の整備
(不登校特例校・オンデマンド配信など)
- 地域医療・福祉の向上(訪問介護・訪問看護の充実)
 - 不登校・ひきこもり支援
(行きたくなる居場所づくりと親支援)

ごあいさつ

私がこれまで12年間、議員活動を続けてこられたのは、ひとえに皆様の温かいご支援、ご鞭撻を頂くことができたおかげです。改めて感謝申し上げます。

3期12年の経験をふまえ市民の皆様方のお声を市政に届け「安心して暮らせる街づくり」の為に全力を尽くすことを決意いたしましたので、今後とも変わらぬご支援・ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

中島昌子12年間の活動

私の一般質問、要望により政策実現に結びつけた項目を掲載しました。

■平成24年2月22日(水)定例会

- 四賀運動広場(野球場)の利用状況と現状の課題及び解決について



信州グリーンローズスタジアム四賀

■平成26年6月11日(水)定例会

- 樹林墓地・樹木墓地の設置への取組みについて

■平成26年9月9日(火)定例会

- 樹林墓地の高まる市民ニーズへの対応



中山樹木墓地
平成29年度供用開始

■平成27年6月24日(水)定例会

- 投票環境の改善・移動投票車について



令和3年より導入された期日前移動投票車
令和4年7月26日
松本大学にて

■平成29年6月13日(火)定例会

- 学校健診におけるピロリ菌検査の実施



令和4年2月定例会
一般質問

■令和2年9月14日(月)定例会

- 市施設のWi-Fi整備及び市が管理するトイレの洋式化について
- コロナ禍の中心市街地活性化について
・松本城下町モール構想
(平成27年経済地域委員会の提言)

■令和4年3月9日(水)定例会

- 不登校の現状と課題について
・「はぐるッポ」について



現在の「はぐるッポ」

■令和4年12月6日(火)定例会

- 不登校支援について
- 民生委員・児童委員の活動について
- 太陽光発電の適正な導入に向けての今後の方向性について


A **市長** 本市や近隣の自治体で顕在化している不適切な事業に適切に対処するため、太陽光発電の導入と規制という、相反する視点のバランスと、実効性を兼ね備えた、本市独自のメリハリのある条例の制定を検討している。具体的には、野立ての太陽光発電は、不適切な事業には規制をかけ、乱開発を防ぐ必要があり、一方、屋根置き太陽光発電は、ゼロカーボン実現に向けて積極的に推進を図ることを想定している。

Q 自然破壊や土砂災害につながりかねない山林に、太陽光発電のパネルを設置するような野放図な開発を防ぐためには、一定の規制が必要であると考え。令和4年6月に施行された松本市ゼロカーボン実現条例では、再生エネルギーを適正に導入するため必要な措置を講じるものとされているが、市の考えは。

質疑項目

- ・不登校支援について
- ・民生委員・児童委員の活動について
- ・太陽光発電の適正な導入について

中島 昌子 政友会



まつもと市議会だよりVol.200号より

■太陽光発電、取り消しへ。

四賀地区の故人名義の申請書で、国（経産省）へ認定事業者として申請を行い土地を買収していた**事実が明らかに**。



現在は「再エネ特措法に基づく認定失効制度」により許可は**取り消し**となる見込み。



事業者による虚偽の申請が明るみになった四賀地区の太陽光発電予定地▲▼

■松本市独自の条例制定へ。

9月を目途に「規制と導入促進」を併記し、環境・森林との調和を図る松本市独自の条例の制定を検討。

■業者は令和5年1月に業務を停止しました。



議員としてのチェック機能をしっかりと果たしました。

※令和4年12月6日、7日、令和5年1月28日の信濃毎日新聞に関連記事が掲載されています

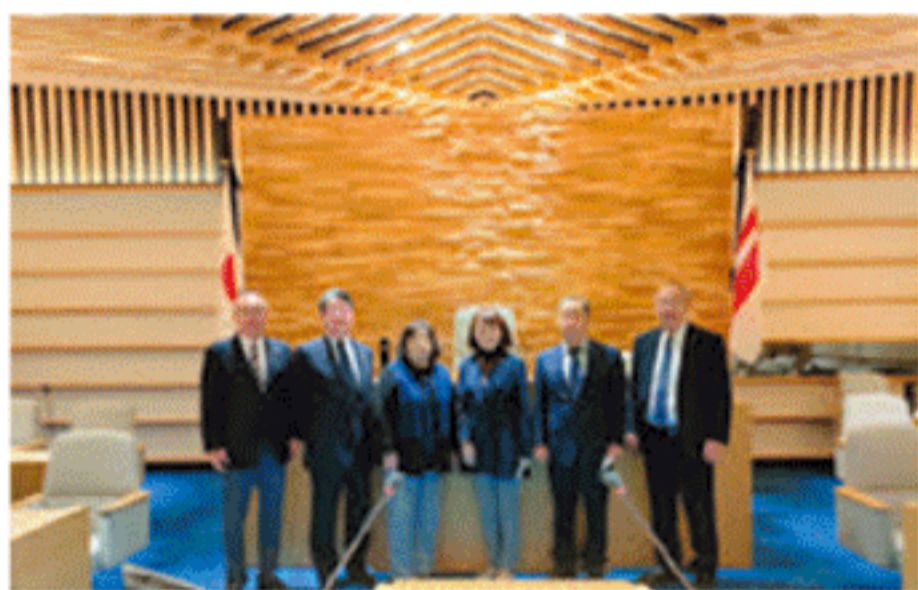
地域の皆様のための活動や行政視察も行っています。



松本市の県立高校で講師を勤めた薬物乱用防止講座。松本アルプスライオンズクラブのメンバーと



先進地の行政視察



うちわをイメージした丸亀市役所議場



高松市、交流拠点施設「やしまーる」



船のイメージの尾道市役所庁舎



奮闘中の中島さんへ！



中島昌子さんは直球で真向勝負。時々変化球を投げてもと思っても性分でないようだ。権力に忖度しないのが中島さんの真骨頂！

中島さんは市議会議員初当選以来地元四賀地区の課題を念頭に、松本市全般の多々ある問題に積極的に政策提言を行い幾つかを実現している。又松本市監査委員としても厳しくチェックし、今や議会運営の中核を担っている。国道143号松本-上田間の短絡化改良に力を注ぎ、松本のいい街づくりの為「肝っ玉母さん」で、もうひと働きしてほしいと期待している。

中島昌子 後援会顧問 坪田明男

国道143号青木峠新トンネル 建設（整備）促進

国道143号は青木峠区間が改良されることにより2028（令和10）年に県内で開かれる国民スポーツ大会（国体）の7競技の予定会場となっている松本市への交通の利便性が格段に良くなる上、信州東西間の物流・観光・人的交流・医療・防災・信州松本空港利用促進などの機能を飛躍的に発展させる大きな可能性を秘めています。

進行中



▲今年秋に開通予定の
会吉工区の現場

議員連盟沿線市村協議会会長として早期着工が図られるよう、県・国へ強く要望し、松本市の発展に力をつくします。

市議会での役職

- 現 ● 経済文教委員長（令和4年12.15～）
● 議会運営委員会副委員長
● 市役所新庁舎建設特別委員会委員
● 広報部会（市議会こどもだより編集委員）
● 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会議員
- 経 ● 決算特別委員長（令和4年度）
● 総務委員長（令和3年度）
● 松本市監査委員（令和元年～2年度）

プロフィール

- 昭和33年7月北安曇郡松川村に生まれる
- 松本深志高校（第29回）卒業
- 明治大学法学部卒業（昭和55年）
- 昭和55年信州ジャスコ入社
- 昭和58年結婚、専業主婦となる
- 旧四賀村立中川小学校PTA副会長
- 合併後地域審議委員（6年）



R143県要望(11月4日)



R143同盟会現場視察



R143県要望(11月4日)



R143同盟会意見交換会



長野県防災訓練

地域の皆様との
触れあいや活動に積極的に
参加しています。



第十五回
四賀新そばまつり
(初孫をだっこして)



偶然、居合わせた松本山雅スタッフの
片山真人さんと、上条美智子副議長と



第十五回
四賀新そばまつり



松本山雅のキッチン
トレーラー、どこへでも
行くそうです！



フラワーアレンジメント
講座で新年の生け花

松本マラソン
ボランティア

